

その人の「いのちの力」です。
治療理念として大切にしているのは、

傷を受けて傷が治ろうとするのも、春になって芽吹くのも「いのちの力」です。私たちはこのいのちの一部なのです。

けれども、感情や不安に振り回されたり、つらい経験や思い込み、習慣などの影響で、私たちは「いのちの力」とのつながりを見失ってしまいます。

この生命力、自然治癒力を最大限に引き出すことを考え治療していきます。

本来の自分をブロックしている物事の捉え方を含む心理的問題、無自覚な生来の気質、生活習慣、栄養、化学物質などの影響を踏まえ、精神的不調の診断、原因、改善策を考えます。

その中で、変えられることと変えられないことを分けることを大切にします。変えられることは具体的にどう変えていけるか考え、受け止め方を考えたり、動けるようになるためのサポートをし、今ある状況を最大限生かすことを考えていきます。

また、変えられないことは、簡単に評価判断せず、人生そのものの不思議さに敬意を払い、ころを開いて受けとめる力を一緒に支え、作ってあげたいと思います。

その時々様々な自分の気持ちや感情、考え、身体感覚に振り回されることなく、一歩引いてそれぞれの体験を抱きかかえ、より深いところから本当に納得できる判断が出来、それに基づいて生きていけるよう支援します。

あらゆる体験と共に存分に生き、人生と人生の提供するものを抱擁し、本来の力や自分自身、世界とつながり直すことができると願っています。



ようこそ、
ゆうきあさな 心のクリニックへ
明るく 気持ちの良い場所で
「そのままのあなた」をお待ちしております。

《略歴》

福岡市出身。平成7年宮崎医科大学（現宮崎大学医学部）卒業。同年東京医科大学精神神経科入局。救命部、内科の研修を経て、平成9年7月東京医科大学精神神経科助手。

千葉県霞ヶ浦病院、船橋市立医療センター、新潟県柏崎厚生病院勤務を経て、平成24年4月より雁ノ巣病院勤務。

《資格》

精神保健指定医、医学博士号取得、日本精神神経学会専門医、日本児童青年精神医学会認定医、プロセス思考心理学臨床基礎プログラム終了、EMDRトレーニングコース2終了

《所属学会》

日本精神神経学会、日本精神分析学会、日本児童青年精神医学会、トランスパーソナル心理学／精神医学会、日本環境医学会 他

院長
結城 麻奈
Yuuki Asana

